



ウコンサンゴバナ

学名	Pachystachys lutea
科名	キツネノマゴ
別名	パキスタキス
区分	まちかど しょうぶつ 街角の植物
分布	にし しょうとう ちゅうなんべいげんさん 西インド諸島、中南米原産

せつ めい 明 説

ねったい あねったい せいいく しょうりよくていほく おお
 熱帯・亜熱帯に生育する常緑低木で、1mほどの大
 きさになります。葉は濃い緑色で光沢があり、枝先に
 ちよくりつ かしい かしい きいろ ほう
 直立した10cmほどの花穂をつけ、花穂は黄色の苞が
 かさ ほう なか しろ はな しほう つ だ
 重なっています。苞の中から白い花を四方に突き出し
 した じゅん さ ねんじゅう はな
 て下から順に咲き、1年中、花をつけます。

葉の形	ちようだえんけい 長楕円形
葉の縁	ぜんえん 全縁
葉の先	えいけい 鋭形
葉の種類	たんよう 単葉
葉の付方	たいせい 対生
葉の基部	くさびがた くさび形
実の種類	さくか 蒴果
花・萼色	きいろ しろいろ 黄色、白色